

Sportscode V11 (サブスクリプションライセンス) アップデート一覽

2017.9.25現在

バージョン11.0.0のリリース以来、Sportscodeは2週間に一度のペースでアップデートをリリースしています。主な改良点を紹介します。

- mac OS Sierra (10.12) への対応
- インストール時に「セキュリティとプライバシー」設定の変更が不要
- Convert Movie Fast 「高速書き出し」 - 以前のバージョンの12倍以上の速度でのムービー書き出し
- 描き込み、テキスト、タイトル付きムービーの高速書き出し
- New Movie Package 「新規ムービーパッケージ」メニューで、ビデオファイルからSportscodeのパッケージを作る時間を大幅短縮
- ビデオの読み込みと変換、ムービーパッケージの作成を一元化
- .mtsと.m2tsファイルの直接読み込みが可能 (720サイズまで)
- 新規ムービーパッケージと高速書き出しのデータレートのカスタマイズが可能
- タイムライン上での1080pムービーの操作性の向上
- データ量の多いタイムラインのスクロール、操作性の向上
- Hudlとの連携 - ビデオとタイムラインを直接Hudlにアップロード可能
- ムービーオーガナイザーからHudlへの書き出し (Pro、Elite)
- ソーターウィンドウからHudlへの書き出し (Elite)
- Hudlへのマルチアングルビデオの書き出し (Pro、Elite)
※ これらの機能を利用するにはHudlの「プラチナパッケージ」以上が必要です。
- IPカメラからのビデオキャプチャ (Elite)
- IPカメラからのビデオキャプチャのデータサイズ調整 (Elite)
- HTML書き出しがChromeに対応 (Elite)
- ホットキーの追加：高速書き出し (SHIFT-command-E)、新規ムービーパッケージ (command-T)
- Hudlリモートへの対応

その他、一般的な操作性の向上と問題の解消を含みます。

